

授業科目	福祉と医療特別演習 Welfare and Medical Care			担当教員	中村 龍文		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1・2 年 前期	必修・選択	選択
授 業 の ね ら い							
福祉と医療・保健の連携が急務であると叫ばれてから久しいが、本特別演習では、特に福祉と医療の連携について、福祉現場の現況をみながら考えていきたい。近年特に大きな社会問題となっている高齢者における福祉・医療にスポットを当て、双方の連携における現時点での問題点を抽出し、今後の対策を浮かび上がらせていきたい。どうしても避けられない高齢者特有の疾病について理解を深め、これらを福祉的な観点から見直す作業を進めていく。大学での自主的な研究以外にも県内外の福祉施設、高齢者施設、医療施設におけるフィールドワークが必要である。また、在宅医療管理や終末期の医療管理など様々な問題点にもふれ、考察する。本演習により人間尊重の精神に支えられた新たな地域マネジメント理論の構築を目指すことが出来るようになることが目標である。							
観点	学 生 の 授 業 に お け る 到 達 目 標				評価手段・方法		評価比率
関心・意欲 ・態度	ホスピタリティの精神を中心とする安全・安心な地域づくりのリーダーとなることを目指すことが出来る。				受講者の発表（プレゼンテーション）		15%
思考・判断	地域マネジメントにおける観光、社会福祉をはじめ、経済・経営、文化、行政の課題について幅広く考えることが出来る。				授業内レポート		20%
技能・表現	まちづくりを実践・運営し、経営管理していくための高度な専門技術を地域マネジメントの具体的な場面で発揮することが出来る。				受講者の発表（プレゼンテーション）		15%
知識・理解	まちづくりの実践・運営と経営管理に関する高度な専門的知識を修得することが出来る。				授業外レポート		50%
出 席							受験要件
合 計							100%
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
数回のレポートの提出を義務付けたい。レポートであるが、可能な限り論文の形式をとるように指導したい。これらのレポートにより評価する。また、レポートのプレゼンテーションの仕方、授業態度、授業への熱意も評価したい。							
授 業 の 概 要							
講義形式ではなく、院生の主体的な学修に委ねたい。文献検索、各施設などでのフィールドワークによるデータの収集、解析を行い、考察を加える。							
教 科 書 ・ 参 考 書							
教科書：特に指定しない。講義ごとに自作のプリントをその都度配布する。 参考書：特に指定しない。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
本演習では、学生が決定したテーマに沿って、学外の福祉関連、医療関連施設でのフィールドワークを行い、データを解析して、レポートにまとめる作業を行なっていく。この演習により、実際の博士論文作成の予備的な練習になることを期待している。このためには、学生自身の積極的な学修態度が重要となってくるため、大いに努力して欲しい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 1	前期の全体的な講義の説明を行う。	講義の説明を復習する。
2	オリエンテーション 2	前期の講義の具体的な内容や、研究の進め方について説明する。	講義の内容、研究の進め方を復習する。
3	テーマの設定 1	福祉・医療関連のテーマについて、例えば、高齢者医療、終末医療、在宅医療などの設定について説明する。	テーマの設定について復習し、テーマ設定の予習を行う。
4	テーマの設定 2	興味の有るテーマについて、現在の問題点を具体的に掘り下げて考えてみる。	テーマの問題点を復習し、テーマ設定の予習を行う。
5	テーマの設定 3	高齢者医療、終末期医療、在宅医療などのテーマを決定する。	テーマ設定の復習をする。
6	テーマについての考察 1	決定したテーマについて、先行研究、最新のデータなどを整理したものについて討論を行う。	先行研究の整理を行う。
7	テーマについての考察 2	先週に続き、先行研究、最新データに基づく討論を行い、様々な問題点を浮き彫りにする。	先行研究の整理を行う。 レポートの作成。
8	レポート作成の指導 1	大まかなレポートの提出と、内容についての説明を行なわせ、追加すべき点を検討する。	引き続きレポート作成を行う。
9	レポート作成の指導 2	前回の問題点を再検討し、レポートを完成する。	完成したレポートを復習し、プレゼンテーションの予習を行う。
10	レポートのプレゼンテーション 1	プレゼンテーションを行い、質疑応答を行う。	プレゼンテーションについて復習と予習を行う。
11	レポートのプレゼンテーション 2	前回のプレゼンで、明らかに出来なかった点、足りなかった点を補足説明する。	プレゼンテーションについて復習と予習を行う。
12	レポートのプレゼンテーション 3	最終的なプレゼンテーションを行い、質疑応答を行う。	プレゼンテーションについて復習と予習を行う。
13	福祉関連施設見学	県内外の福祉関連施設を訪問し、スタッフとの意見交換会を持つ。	福祉関連施設の復習と医療関連施設の予習を行う。
14	医療関連施設見学	県内外の医療関連施設を見学し、スタッフとの意見交換会を持つ。	医療関連施設の復習を行う。
15	全体のまとめ	全体のまとめを行い、達成点、課題点を整理する。	全体のまとめの復習を行う。